

平成30年度とびうめカップ

審判講習会[®]

平成30年9月16日(日)
福岡県ハンドボール協会
審判補佐 川端 祐貴



24th IHF
WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP
KUMAMOTO / JAPAN 2019



TOKYO 2020



目標・目的:

大きなケガがなく、みんなが充実感が得られる大会にするためには、レフェリーをする際にどのようなことが大切になるかを全チームの関係者が理解する。

内容:

- ① 自己紹介 3 min.
- ② 平成30年度の伝達事項について（抜粋） 7 min.
- ③ レフェリーとして心がけてもらいたいこと 10 min.
- ④ 今後のとびうめカップの在り方 5 min.

●自己紹介

川端 祐貴（かわばた ゆうき）

勤務先：福岡県立香椎工業高等学校 英語科教諭

ハンドボールの経歴：

H3～5 福岡市城南中学校 県大会ベスト4

H6～8 福岡県立早良高校 IHベスト8・国体優勝

H9～13 九州産業大学 九州学生リーグ ベストセブン

H14～23 福岡教員チーム所属

（とびうめカップ・九州クラブ選手権・九州ブロック国体）

●自己紹介

レフェリーとしての経歴：

H14 D級取得

H15 C級取得

H17 B級取得

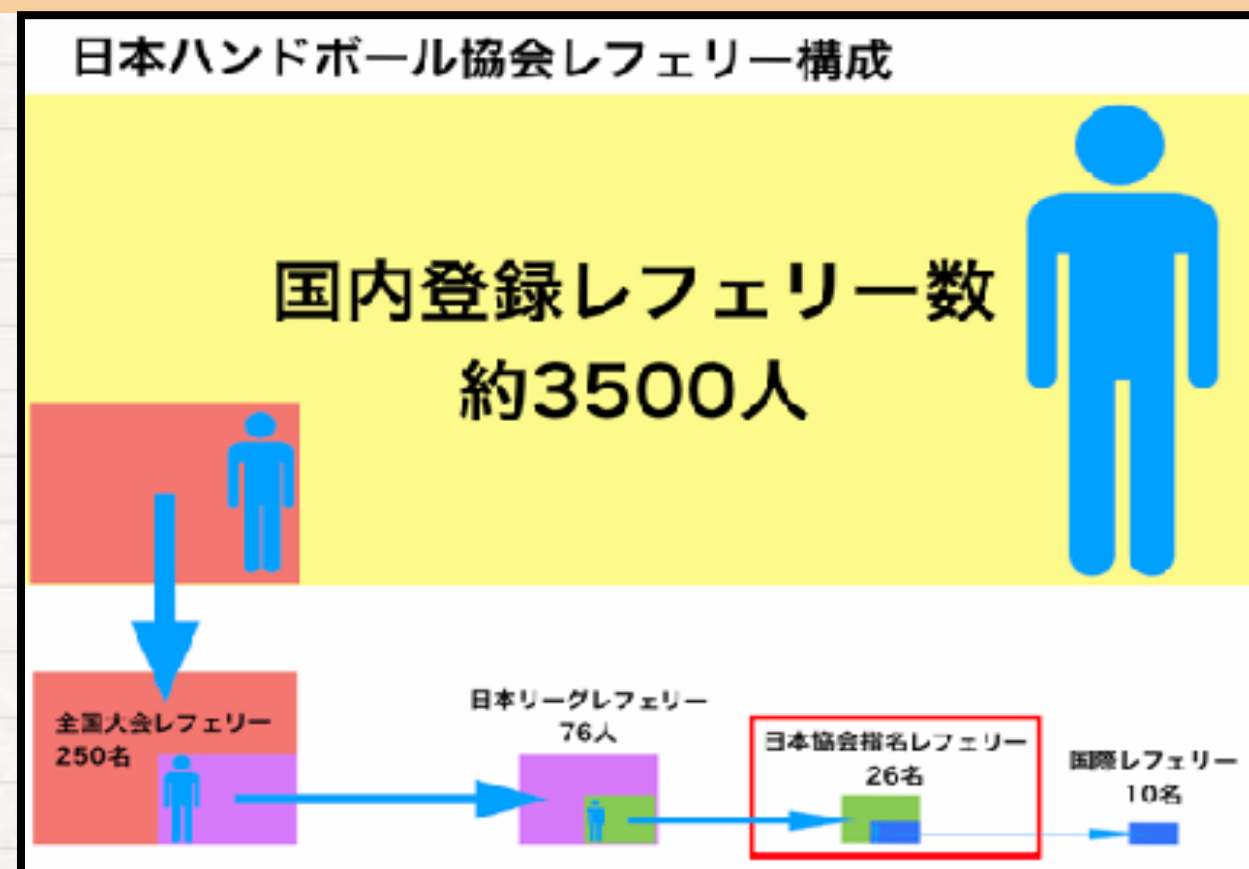
H19 A級取得

H25～ 日本ハンドボールリーグレフェリー

H28～ 日本ハンドボール協会指名レフェリー

日本ハンドボール協会 サポートスタッフ

福岡県ハンドボール協会理事 審判補佐



●福岡県審判部の現状と課題

① 登録者数（H29） 75名

終身：3名、A：7名、B：11名、C：17名、D：37名

② A級・B級のうち30歳以下は2名のみ

20才代のA級・B級の育成が急務

③ C級申請者減少（手帳の未記入、公式大会の機会が少ない）

④ 新規D級登録者の減少

⑤ カテゴリー間でのアンバランス

⑥ A・B級の上級審査の受験者の減少

⑦ より効果的な情報の共有

目標・目的:

大きなケガがなく、みんなが充実感が得られる大会にするためには、レフェリーをする際にどのようなことが大切になるかを全チームの関係者が理解する。

内容:

- ① 自己紹介
- ② 平成30年度の伝達事項について（抜粋）
- ③ レフェリーとして心がけてもらいたいこと
- ④ 今後のとびうめカップの在り方

平成30年度の伝達事項について（抜粋）

ハードプレーとラフプレーの見極め （防御プレイヤーの位置と防御行為）

防御行為の **ハードプレー** とは・・・

- ◆ 攻撃プレイヤーの正面
- ◆ 競技規則 8 : 1 の状況（許される行為）
- ◆ 相手の安全面を守る



接触の度合いが強かったとしても
ハードプレー として認める



詳しくは県HPの審判部「コンタクトプレーの正しい見極め」をご覧ください。

平成30年度の伝達事項について（抜粋）



2016年度 競技規則変更の概要

2016年2月13日

(公財)日本ハンドボール協会競技運営委員会
審判委員会

2015年に開催された、男子U-19およびU-21世界選手権において競技規則変更の部分試行が行われた。その結果を踏まえ、11月6日ロシア・ソチにてIHFの会議が開催され、12月女子世界選手権における試行事項を下記のように決定した。結果的には競技規則の変更は採用されなかったが、同様のIHFからの通達には、2016年7月1日より正式に競技規則を変更する方向が明記されていた。

これを踏まえ、(公財)日本ハンドボール協会競技運営委員会および審判委員会では、国際スケジュールに合わせ、2016年7月1日より競技規則を下記の通り変更する。各ブロックおよび都道府県においては7月1日の完全移行に合わせて試行していく。

以下に変更点の概要について記載する。2016年版の正式な競技規則書はIHFからの通知（3月末予定）があり次第発行する予定である。

平成30年度の伝達事項について（抜粋）

7人攻撃が可能に！

2016年2月13日

(公財)日本ハンドボール協会競技運営委員会
審判委員会

1 ゴールキーパーとコートプレイヤーの交代

- ①コート上にコートプレイヤーが同時に7名いることが許される。この場合、ゴールキーパーと交代するコートプレイヤーはゴールキーパーのユニフォームと同色にする必要はない。
- ②コート上に7名のコートプレイヤーがいる場合、誰もゴールキーパーの役割を担うことはできない。つまり、誰もゴールエリアに入りプレーすることが許されない。インプレー中にコートプレイヤーがゴールエリアに侵入し、明らかな得点チャンスを妨害した場合は8:7(f)を適用し、7 mスローを与える。
- ③競技規則 4:4 から 4:7 に示す、これまで通りの通常の交代も許される。この場合、ゴールキーパーは存在し、チームは競技規則第5条（ゴールキーパー）および第6条（ゴールエリア）に示す権利を有する。
- ④コートプレイヤーが7名の状況で、そのチームにゴールキーパースローが与えられた場合は、そのうちの1名がゴールキーパーと交代し、ゴールキーパースローを行わなければならない。この場合レフェリーは、必要と判断すればタイムアウトを取ることができる。

平成30年度の伝達事項について（抜粋）

治療行為の後は3攻撃出場不可に！

2016年2月13日

(公財)日本ハンドボール協会競技運営委員会
審判委員会

2 選手が負傷した場合

競技規則 4:11 第1段落に関して、選手が負傷した場合は以下の要領で対処する。試合を円滑に進めるため、コート上での治療行為の時間を可能な限り減らすことを目的とする。

<レフェリーに対して>

○明らかにコート上での治療行為が必要であるとレフェリーが判断したならば、レフェリーはゼスチャー15（タイムアウト）,16（入場許可）を即座に示す。この場合、チーム役員はこの指示に従わなければならない、拒否することはできない。

○それ以外の場合、レフェリーはゼスチャー16を示す前に、プレーヤーに対して、「プレーを続けますか？」と問いかける。続けられないと答えた場合、レフェリーはゼスチャー16を示し、入場許可をする。

○プレーヤーやチーム役員がこの指示に従わなかった場合は、スポーツマンシップに反する行為として罰せられる。

平成30年度の伝達事項について（抜粋）

パッシブプレーの判定のタイミングが明確に！

2016年2月13日

(公財)日本ハンドボール協会競技運営委員会
審判委員会

3 パッシブプレー

<競技規則解釈 4 D を以下の通り改める>

○レフェリーは予告合図を出した後、狙いを定めた攻撃活動を認知できない場合はいつでもパッシブプレーの判定をすることができる。

○予告合図のあと、攻撃側チームは最大6回まで、パスやシュートの機会が与えられる。（あくまで最大であり、6回になる前に判定をされることもあり得る）

○6回のパスの後、ゴールへのシュートがなかった場合、どちらか1方のレフェリーがパッシブプレーの判定をする（相手チームのフリースローとなる）。

○途中攻撃側のチームにフリースローが与えられた場合でも、パスの回数は継続される。

○攻撃側のシュートが防御側プレーヤーにブロックされた場合でも、パスの回数は継続される。

○6回のパスの後、レフェリーがパッシブプレーの判定をする前に、防御側プレーヤーが違反をした場合は攻撃側にフリースローが与えられる。この場合、攻撃側には、直接シュートを打つことに加え、攻撃を完了するため、フリースローから直接シュートを打つことを含め、さらに1回のスローをすることが許される。

○パスの回数は、競技規則 17:11 により、レフェリーの事実判定となる。予告合図の後、スローの回数を数えるなどの行為はないようにする(8:7(a)(b))。

平成30年度の伝達事項について（抜粋）

終了間際30秒での悪質な罰則にはRD+7mT！

2016年2月13日

(公財)日本ハンドボール協会競技運営委員会
審判委員会

4 終了間際

<確認>

- 「終了間際」を競技終了30秒以内と特に定める。
- この「終了間際」は、正規の競技時間に加え、延長戦にも適用する。

<競技規則 8:5, 8:6, 8:10(c) および(d) を以下に調整する>

- (1)「終了間際」とは「競技終了30秒前」のことである。
- (2)競技規則 8:10(c)に示される違反行為については、報告書を伴わない失格とする。また、相手に7mスローを与えなければならない。
- (3)競技規則 8:10(d)に該当する競技規則 8:5 の違反行為については、報告書を伴わない失格とする。また、相手チームに7mスローを与える。
- (4)競技規則 8:10(d)に該当する競技規則 8:6 の違反行為については、報告書を伴う失格とする。また、相手チームに7mスローを与える。
- (5)上記の(3)および(4)については以下の点も踏まえる
 - ①攻撃側プレーヤーが得点したならば、7mスローを与える必要はない。
 - ②攻撃側プレーヤーがパスをしたが、その後得点につなげることができなかった場合は、7mスローを与える。
 - ③攻撃側プレーヤーがパスをし、その後得点になったならば、7mスローを与える必要はない。

平成30年度の伝達事項について（抜粋）

報告書付きのRD→ブルーカード

2016年2月13日

(公財)日本ハンドボール協会競技運営委員会
審判委員会

5 ブルーカード

＜競技規則 16:8 (8:6 および 8:10 に関連して) の最終段落を以下の通り改める＞

○報告書を伴う失格であるとレフェリーが判断したならば(レッドカードに加え)ブルーカードを示す。

○ブルーカードはレフェリーが持っておく（つまり3枚のカードを持ち備える）

○レフェリーはレッドカードを示した後、ペアで短時間の相談の後、必要であればブルーカードを示す



平成30年度の伝達事項について（抜粋）

競技規則運用に関するガイドライン（2018年7月1日 IHF 施行）を受けて（改訂）

2018年6月29日 IHF より送付



2018年7月7日 JHA常務理事会報告

2018年8月21日 IHFに確認後改訂

（公財）日本ハンドボール協会競技本部

審判委員会

平成30年度の伝達事項について（抜粋）

2018年8月21日 IHFに確認後改訂

（公財）日本ハンドボール協会競技本部
審判委員会

“3 m の距離を確保しない”とき(8:10c)

競技終了 30 秒間で各種スローの実施時に相手が 3 m の距離を保とうとせず、スローができなかった場合、失格および 7 m スローを判定する。

競技規則 8:10c は、競技の中断中に防御側プレーヤーが相手のスローの実施を妨げたまたは遅らせた場合に適用されていた（例：各種スローに対して、3 m より近い位置でブロックした場合は適用していなかった）。しかし、現行の競技規則では、レフェリーやプレーヤー、その他ハンドボール関係者を誤った解釈に導き、例え上記例のような明らかなスポーツマンシップに反する行為があったとしても、違反をしたチームが試合に勝つことを可能としているなど、悪いイメージを与えることとなった。

以上の理由で、IHF は IHF-PRC と指導技術委員会(CCM)で構成された「新競技規則に向けてのワーキンググループ (NRWG)」を結成し、現行のガイドライン「3 m の距離を確保しないとき(8:10c)」を追加することにした。3 m の距離を確保せず、スローを行おうとしたプレーヤーに対して不当行為を行った場合でも、失格および 7 m スローの判定をするということになる。その他の項目においても、現行のガイドラインの更新および新ガイドラインを設定する。

試合終了 30 秒前のスローの妨害

14/35

平成30年度の伝達事項について（抜粋）

2018年8月21日 IHFに確認後改訂

（公財）日本ハンドボール協会競技本部
審判委員会

その他の項目

<ガイドラインの更新>

負傷したプレーヤーの救護(4:11)

衝突などにより同じチームの複数のプレーヤーが負傷した場合には、フェリー・TD はこれらの負傷したプレーヤーを救護するために、規定人数より多くコートに入る許可を与えても良い。この場合、1人のプレーヤーに対し最大2名までとする。レフェリー・TD は、許可されてコートに入った者を監視する必要がある。

1名の負傷者 × 2名の入場許可

平成30年度の伝達事項について（抜粋）

2018年8月21日 IHFに確認後改訂

（公財）日本ハンドボール協会競技本部

審判委員会

<新ガイドライン>

パッシブプレーにおけるパスのカウント(7:11, 競技規則解釈 4, 付録 3 の例 13・14)

シュートがブロックされ、ボールが再びシュートしたプレーヤーに戻ってきた場合や、チームメイトに戻ってきた場合は、（ボールを保持した時点で）1回のパスとしてカウントする。

シュートブロックされボールを保持したら1カウント！

平成30年度の伝達事項について（抜粋）

2018年8月21日 IHFに確認後改訂

（公財）日本ハンドボール協会競技本部

審判委員会

<新ガイドライン>

競技規則 8:5 注に関連したゴールキーパーの失格

これは、ゴールキーパーがゴールエリアから、またはゴールエリア付近からプレーイングエリアで相手と正面衝突をした時に適用される。例えば、交代地域からコートに入り、相手と同じ方向に向かって走り込んできた場合、この条文(8:5注)は適用されない。
（交代地域からコートに入り相手と接触した場合、競技規則8:5注以外の理由で失格を判定される場合もある。）

CRとGKとの衝突は必ずRD？

平成30年度の伝達事項について（抜粋）

2018年8月21日 IHFに確認後改訂

（公財）日本ハンドボール協会競技本部

審判委員会

<新ガイドライン>

無人のゴールと 7 m スローの判定(14:1, 競技規則解釈 6c)

競技規則解釈 6c では、ゴールキーパーがゴールエリアを離れていて、そこでボールと身体をコントロールした相手が無人のゴールにボールを投げるといふ、誰にも阻止できない明らかなチャンスを得たときに 7 m スローを与えると定義されている。これは、ボールを持ったプレーヤーは、明らかに無人のゴールに向かって直接シュートを狙おうとしていることが前提となる。

明らかな得点チャンスの定義には、違反の種類やインプレー中かどうかにかかわらず、スローを行うプレーヤーまたはチームメイトが正しい位置にいることも含まれる。

無人のゴールの際の7mTの判定

平成30年度の伝達事項について（抜粋）

2018年8月21日 IHFに確認後改訂

（公財）日本ハンドボール協会競技本部

審判委員会

<新ガイドライン>

ビデオ判定の導入

ビデオ判定の導入によって、得点かどうかの判定が必要とされる場合、得点の取り消しは現行では次のスローオフまで（9:2）となっているが、より長い期限が必要となる。その期限を、次のスローオフまでではなく、スローオフのあと、次のボール所持が変わるまでとする。

得点の取り消しができるのは…

平成30年度の伝達事項について（抜粋）

2018年8月21日 IHFに確認後改訂

（公財）日本ハンドボール協会競技本部

審判委員会

<新ガイドライン>

プレーヤーが異なった色や番号でコートに入った場合(4:7, 4:8)

競技規則 4:7 および 4:8 に関する違反については、ボールの所持を変更しない。これは競技を中断させ、間違いを正すだけでよく、中断された時点でボールを所持していたチームによって競技は再開される。

目標・目的:

大きなケガがなく、みんなが充実感が得られる大会にするためには、レフェリーをする際にどのようなことが大切になるかを全チームの関係者が理解する。

内容:

- ① 自己紹介
- ② 平成30年度の伝達事項について（抜粋）
- ③ レフェリーとして心がけてもらいたいこと
- ④ 今後のとびうめカップの在り方

今大会のレフェリーとして心がけてもらいたいこと

- ① ペアで任務を分担しましょう
- ② 近くで判定しましょう！
- ③ 笛の音は大きく吹きましょう！
- ④ 判定の手順を守りましょう！
- ⑤ 危ないと思うプレーには勇気を持って罰則を使いましょう！

① ペアで任務を分担しましょう

コートレフェリーの任務

ボール付近のプレーを観察

- ・ フリースロー
- ・ スローオフ
- ・ ターンオーバー

(オーバーステップ・ダブル
ドリブル・オフフェンスファール)

- ・ 罰則



ゴールレフェリーの任務

6m付近のプレーを観察

- ・ 得点
- ・ ラインクロス
- ・ 7mT
- ・ ピボットプレーヤーの
攻防(ブロックプレー)
- ・ 罰則



② 近くで判定しましょう！



- コート内の**プレーヤー**とボールから決して目を離さない！
- 正しい判定をするためには、とにかく**近くで判定**するよう心がける。

その位置から見て判定したなら、そうかもと思わせる位置で！

→ 文句を言わ**れ**ない！
文句を言わ**せ**ない！

③ 笛の音は大きく吹きましょう！

即座に笛を吹く

違反を受けたチームが不利にならないよう考慮する場合を除き、違反時には直ちに笛を吹かなければならない。



レフェリーの笛は、楽器のようなものである。笛の吹き方の違いから、判定を識別することができる。

まずは大きく笛を吹くことが説得力につながります。徐々に強弱長短を使い分けながら吹けるように練習しましょう！

**（例）長く強い笛は
ターンオーバー**

④ 判定の手順を守りましょう！

・ 判定の手順

① 笛



② 方向指示（再開方法）

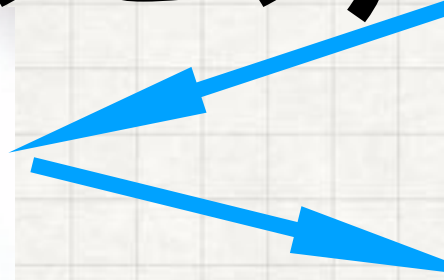
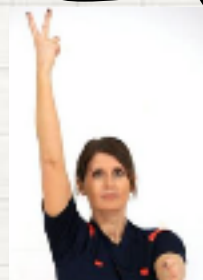
③（必要に応じ）ジェスチャー

※ 退場を判定するときには、、、

① タイムアウト（ピッピッピッ）



② ジェスチャー



③（必要に応じ）ジェスチャー

⑤ 危ないと思うプレーには勇気を持って罰則を使いましょう！

どの罰則を適用するかについての判断基準 (8 : 3)

a) 違反行為をしたプレーヤーの **位置**

- ・ 相手に対して、正面？側面？後方？



b) 違反行為が対象とした **身体の部位**

- ・ 胴体？シュートしている腕？脚？頭部？喉？首？

c) 違反行為の **激しさの程度**

- ・ 接触の強度は？相手の動きの速さは？

d) 違反行為の **影響**

⑤ 危ないと思うプレーには勇気を持って罰則を使いましょう！

ハードプレーとラフプレーの見極め (防御プレーヤーの位置と防御行為)

- ◆ ボールを対象としていない
 - ◆ 不利な位置から接触を試みた
- ⇒ **ラフプレー** として判定
(競技規則 8 : 2、8 : 3)

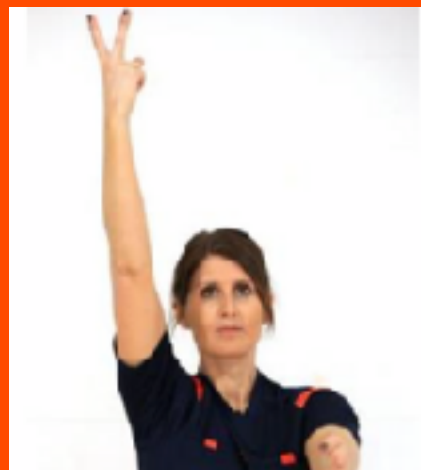
横から
後方から



⑤ 危ないと思うプレーには勇気を持って罰則を使いましょう！

即座に2分間退場とすべき違反行為

- ・ 高速（速攻）
- ・ 背後から捕まえ続ける
- ・ 引き倒す
- ・ 頭・喉・首
- ・ 投げる腕を激しく叩く
- ・ 空中



これらの
キーワードと
結びついたら
即座に2min.!

なぜ？と言われたら8の4！

目標・目的:

大きなケガがなく、みんなが充実感が得られる大会にするためには、レフェリーをする際にどのようなことが大切になるかを全チームの関係者が理解する。

内容:

- ① 自己紹介
- ② 平成30年度の伝達事項について（抜粋）
- ③ レフェリーとして心がけてもらいたいこと
- ④ 今後のとびうめカップの在り方

④ 今後のとびうめカップの在り方

レフェリーの使命とは…



チーム・プレーヤーに
トレーニングの成果を存分に発揮させる

～コート内と交代地域の秩序を保つ～

両チームが

- ・ **誰もケガをせずに**ゲームを終える。
- ・ プレーしても応援しても**楽しい**ゲームにする。
- ・ これまでの練習や試合の経験を活かして思いきりプレーをして**笑顔で終える**ことができる。

④ 今後のとびうめカップの在り方

定期的に研修を受け、ルールに精通した
公認審判員によって大会を運営
できることによって



安全に安心して
ハンドボールを楽しむことができる

④ 今後のとびうめカップの在り方

努力目標として**数年以内に**
各チーム2名以上
公認審判員資格D級を取得して
帯同審判制で大会を
運営したいと考えています。
より良い大会となるために
ご理解ご協力をお願いいたします。

④ 今後のとびうめカップの在り方

D級取得の手順

日程は決定次第HPに掲載します。
1 月頃にご確認ください。

①県審判講習会（来年2月開催）の 同日に行われるD級取得者講習 を受講する。

②その場で審査料等を添えて申請書を提出する。

【依頼】日本ヘンダーソン協会登録記録簿申請書

※ 協会登録記録簿申請書印刷用印刷用紙

年 月 日

申請者団体ヘンダーソン協会 名 稱		住所欄等と同じ写真 を貼付	1歳以上のわんこ
〒記の通り、「【材料】日本ヘンダーソン協会登録記録簿申請書の 印刷用紙」より、筆名の記入もしくは捺印をお願いします。		Name → Name	
			住所欄写真 Name → Name

写真貼付 貼 紙	年 月 日	
	印 字	
	年 月 日	（住所）
姓 名 姓	〒 印 字	
姓 名 名		
住所欄写真	年 月 日	
〒 印 字	〒 印 字	
※ 電話番号		
E-Mail Address		
※ 犬 種 ペンダーソンが認めた犬種		

※ 以下より、協会登録費を記入してください。住所欄写真の下の下です。

【材料】日本ヘンダーソン協会 会費 額
上記の通り、申請書の協会登録料を必ず記入してください。

※ 協会登録費は年々増えています。年 月 日 申請者団体ヘンダーソン協会 印

※ 申請記録は年々増えています。年 月 日 登録記録簿記入日本ヘンダーソン協会 印

※ 【材料】日本ヘンダーソン協会への協賛は、コピーに捺印を添えて提出のこと。

目標・目的:

大きなケガがなく、みんなが充実感が得られる大会にするためには、レフェリーをする際にどのようなことが大切になるかを全チームの関係者が理解する。

**今大会が各チームにとって素晴らしい大会になることを期待しています。
御清聴ありがとうございました。**